

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 369

2022年5月15日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

訃報

みやぎ憲法九条の会世話人の鹿野文永さん逝去。ご冥福をお祈りいたします。

全国首長九条の会事務局長であり、東北6県市町村長九条の会連合幹事長の鹿野文永さんが5月13日（金曜日）逝去されました。鹿野さんはみやぎ憲法九条の会の世話人でもありました。

この間、みやぎ憲法九条の会結成に参加された河相一成さん（みやぎ憲法九条の会元事務局長）、宮城県内九条の会連絡会元運営委員長の佐藤正弘さんも亡くなられております。謹んで哀悼の意を表しますとともに、大変お世話になりました。ありがとうございました。

みやぎ憲法九条の会事務局

変えよう政治！STOP 改憲発議 戦争NO！ 6・12宮城県民大集会

～守るぞ！いのち 暮らし ふるさと そして、平和～

コロナ禍の中で県民の命と暮らしをまもることは喫緊の課題となっています。専制的な宮城県政を許さず、改憲の国会発議を許さない、戦争する国にしない、させないを趣旨として広範な県民の意思を結集します。（次ページのチラシをご覧ください）

日時：6月12日（日）13:00～（オープニング12:40～）

会場：仙台市錦町公園

デモ行進出発：14時15分

変えよう! 政治 STOP! 改憲発議 戦争 NO!

6.12 宮城県民大集会

～ 守るぞ! いのち くらし

ふるさと そして、平和 ～



2022.

6.12 (日)

プログラム

雨天決行

オープニング

12:40-

13:00- 開会

会場

仙台市錦町公園

マスクをつけてご参加ください。ご参加の際は前後左右に間隔をとってお並びください。

- オープニング
名雪 祥代
ワンダフル ジャズトリップバンド
- ゲストトーク 菱山 南帆子さん
「平和といのちと人権と」
- 政党挨拶
- リレートーク
- デモ行進出発 14:15-

名雪 祥代

(なゆき さちよ)

菱山 南帆子

(ひしやま なほこ)



1989 年生まれ 市民運動家
許すな! 憲法改悪市民連絡
会事務局長・総がかり行動
実行委員会運営員



東北で暮らし、そこから発信できる
音楽の在り方を探究しているソックス
奏者。クラシックを音楽大学・大
学院で学ぶも、2004 年雷に打たれ
るようにジャズに魅せられ、そこ
からジャズの道へ。仙台市内に音楽事
務所をもち、放送界などでも活躍。

憲法改悪をゆるさない全国署名(5/13 現在)

県民運動推進連絡会みやぎ集約：3255 筆

5月13日現在で集約された署名を憲法を守り生かす共同センターに送付しました。県内の他団体でも署名活動に取り組んでおりそれぞれの中央団体に送付され、合わせて5月19日に国会に提出される予定です。署名は継続しています。

コロナ感染の爆発的拡大の中で戸別訪問での署名集約が難しいことに鑑み、ポストインで9条改憲NO！を訴えられる署名欄付きハガキを作成しました。

署名用紙ともども増刷りをしています。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会： 〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト4F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

誰の命も奪わない、奪われないために
9条改憲 STOP! 戦争NO!

国家の名のもとに誰かの命を奪ったり奪われたりする戦争は、もうしないやられたらやると威嚇するのではなく、そもそも戦争をしないために力を尽くす国でありたい。国家が、国民にも、国際社会にも、そう約束したのが日本国憲法。公布から76年、日本の私たちは、この憲法を「平和憲法」と呼んで大切にしてきました。

【憲法改悪を許さない全国署名】に、あなたの平和への願いをお寄せ下さい
宮城県内九条の会連絡会・県民運動推進連絡会みやぎ 連絡先：みやぎ憲法九条の会 022-728-8812 info@9jou.jp

【日本国憲法】はこうして生まれました
太平洋戦争の始まりとなった真珠湾攻撃から80年となりました。日本が始めたこの戦争で、アジア諸国で2000万人、日本人が10万人もの命が奪われました。
国内では、いくつもの都市が破壊され仙台空襲でも中心部が焼け野原となりました。
ヒロシマ・長崎への原爆投下を受けて1945年8月15日に敗戦。
この戦争への反省から、日本は二度と戦争はしないこと（戦争放棄）、戦勝は持たないこと（戦力の不保持）を憲法に定めました。それが憲法の原点です。

憲法の3つの原則
この憲法には国の主人は国民であること（国民主権）、国民の一番大事な権利（基本的人権）を保障すること、ぜったいに戦争はしないこと（平和主義）を憲法に、この国で生きる私たちにも大切なことが定められています。
憲法に基づき政治を行うことを立憲主義といいます。

【憲法9条は世界の宝】
平和を願う世界中の人々に支持されてきました。

日本国憲法 第九条
日本国は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国境の争いを戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
二、前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

郵便番号 981-8790
仙台市青葉区柏木1-2-45
フォレスト仙台5階
みやぎ憲法九条の会
全国緊急署名集約係

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：5月17日、24日、31日。6月7日、14日。6月21日は参院選挙直前のために、28日は期間中のため休みます。

5月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：5月19日（木）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：5月19日（木）16:00～17:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：5月19日（木）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：5月19日（木）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：5月19日（木）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：5月19日（木）13:00～ 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：5月19日（木）15:00～15:30 場所：岩沼駅前

6月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- 宮城野区：坂下交差点
- 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

【これからの県内催事情報】

個人情報と自衛隊を考える市民連絡会オンライン市民講座

“平和を仕事にする”ってほんとう？

～実はよく知らない自衛隊のこと～

18歳・22歳の進路選択の時期に、自衛官募集のダイレクトメールが一斉に送られています。自治体が住民基本台帳を使って対象者の個人情報を一括して提供したものです。ダイレクトメールを読むといいことばかりのようですが、痛ましい事件もおきています。実際はどうなのでしょう？

日時：5月21日（土）14:00～16:00

会場：フォレスト仙台2F 第一会議室（仙台市青葉区柏木1-2-45）

講師：佐藤文博さん（北海道合同法律事務所、自衛官の人権弁護団・北海道代表）

参加費：無料

主催：個人情報と自衛隊を考える市民連絡会

事務局：宮城県平和委員会 電話・FaX 022-263-6650

* オンライン併用による講演です。

* コロナ蔓延の際中止・延期になる場合があります。

* オンラインご希望の方は下記までメールでお問い合わせください。その後申込要項をお送りします。

申込・問合せ：事務局 武井

e-mail:kojinjouhoukangaeru@gmail.com

仙台弁護士会第56回憲法連続市民講座

中公新書「戦争とは何か」で考えるウクライナ戦争と日本を取り巻く安全保障

ロシアのウクライナへの軍事侵攻はわれわれに戦争の悲惨さを突きつけるできごとです。日本でも緊張を増す東アジアの現状を踏まえ、「日本の安全保障はどうあるべきか」「憲法9条を改正して有事に備える必要があるのではないか」等々が問題になっています。そこで「戦争とは何か国際政治学の挑戦」の著者から、上記問題点について、国際政治学の最前線の成果に基づく講演をしていただきます。

日時：5月22日（日）14:00～16:00

会場：仙台弁護士会館4階大ホール

講師：多湖 淳さん（早稲田大学政治経済学院教授）

主催：仙台弁護士会 共催予定：日本弁護士連合会

お問合せ：仙台弁護士会 022-223-1001

■本講座はZoom ウェビナーを利用してご視聴いただくことも出来ます。

<https://us06web.zoom.us/j/81403635392>

なるべく開演時刻までに、上記 URL からご視聴を開始してください。上記 URL は仙台弁護士会のホームページにも掲載しますのでそこからクリックしていただけます。

憲法 9 条ってなにっしょ Part 5 4

「憲法施行 75 年 自民党の解釈改憲の到達点」

～改憲勢力の策動を許さない世論づくりが急務～

1946（昭和 21）年 6 月に当時の吉田茂首相は、衆議院本会議において「直接には自衛権を否定しておりませんが、第 9 条第 2 項に於て一切の軍備と国の交戦権を認めない結果、自衛権の発動としての戦争も、又交戦権も放棄したものであります」と述べています。

この第 2 項は「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない」と定めているにもかかわらず、いつの間にか日米安全保障条約の下に自衛隊という世界有数の軍隊（政府は軍隊ではないと説明）ができあがりました。そして、海外派兵をするようになり、集団的自衛権が容認されていると主張し、米軍と一体となった戦争に組み込まれる状態になっています。

そして今、自民党や維新の会、右翼団体などの改憲勢力は「敵基地攻撃能力」の保持や非核 3 原則の見直しと核兵器の共有まで主張し始めています。

そのすべてが「憲法の範囲内だ」と強弁し、憲法蹂躪の「解釈改憲」を強行してきたのです。

解釈改憲の背景と流れをつかみ、改憲勢力の策動を許さないための取り組みを強化する必要があります。ともに学びながら、改憲反対の世論づくりに取り組んでいこうではありませんか。

日時：5月28日（土）13：30～15：30

会場：加茂市民センター（仙台市泉区加茂 4-2）

講師：富樫 昌良さん（宮城革新懇常任世話人）

参加費：無料 *参加の方は、マスクの着用をお願いします。

主催：9条を守る加茂の会 連絡先：油谷重雄、電話・FAX：022-378-5765

吉野作造基礎講座②「吉野作造の文章を読んでみよう」

「若き吉野作造は、ロシアの動向をどうみていたか」

日時：6月5日（日）14:00～16:00

会場：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目2番3号 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

申込：電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください

【県内九条の会の活動】

農協人九条の会会報 N05

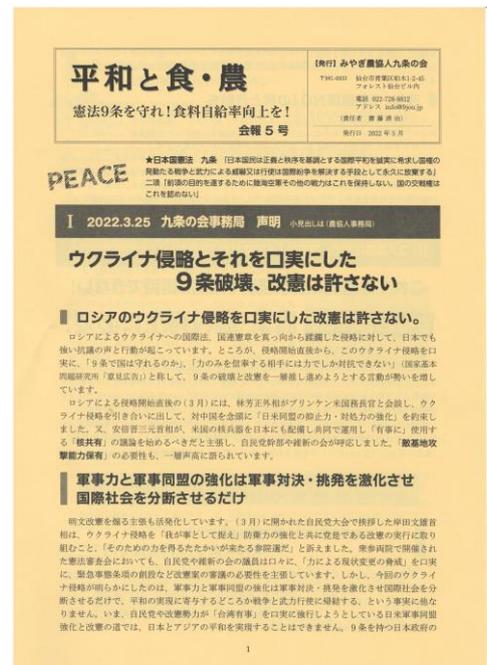
「平和と食・農・第5号」発行。配布中！！

宮城県内の九条の会には全国的にもユニークな「農協人九条の会」があり、「一人は万人のために、万人は一人のために」とのスローガンで活動する農業協同組合は平和の中でこそ農業の発展もあると考え、農協人九条の会を結成して活動しています。会報「平和と食・農・第5号」発行、九条の会の皆さんで希望される方に配付中です。

みやぎ憲法九条の会事務局に在庫してありますので、ご希望の方は事務所までお出で下さい。無料でお渡しいたします。

みやぎ憲法九条の会事務局

仙台市青葉区柏木 1-2-45 022-728-8812



憲法記念日のスタンディングに40人参加

仙台駅西口ペデストリアンデッキ

第75回憲法記念日の5月3日、宮城県内憲法九条の会連絡会は11時から12時までの時間で「9条改憲ストップ！戦争NO！」「ロシアのはウクライナ侵略に抗議、ウクライナから撤退せよ」「先制攻撃のための



敵基地攻撃反対」を訴えてスタンディング行動を行いました。東北放送、東日本放送、宮城テレビより取材を受けました。夕方のニュースで報道されました。

5・3 憲法を生かす宮城県民集会

東大教授 石川健治さんが講演

5月3日（火・祝）は午後から仙台市国際センター大ホールで記念集会が開催され、コロナ対策のために半数に制限された席にほぼ満席にちかい人数でした。東京大学教授の石川健治さんが「私的領域を守る立憲のシステムー客観的な緊急事態法」と題して講演されました。先生は憲法九条の平和主義を変えれば、その他の条項である、基本的人権や立憲主義等全般にその影響が及ぶだろうとお話しされました。



その後参加者は会場から市役所前の市民広場に向ってアピール行進をしました。

